

## 教科目名 工学実験Ⅱ (Engineering Experiments II)

学科名・学年 : 情報工学科 2年

単位数など : 必修 2単位 (後期2コマ, 授業時間 39時間)

担当教員 : 徳尾健司, 油田健太郎

授業の概要			
本実験は、次の二部分から構成される：①Web ページの構造を記述する XHTML と デザイン を記述する CSS の書き方を学び、個人の Web サイトを制作する。②OS のインストールやネットワークの設定方法を学び、通信できることを確かめる。また、各種サーバを構築する。			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (D1)	
(1) XHTML と CSS を用いて、構造と視覚的デザインを持つ文書を作成できる。(レポートと作品, 取り組み状況)			
(2) 個人の Web サイトを制作し、情報を発信する技術を身につける。(レポートと作品, 取り組み状況)			
(3) コンピュータネットワークの基本的な構築ができる。(レポート, 取り組み状況)			
(4) インターネットアプリケーションに関して、基本的な設定と動作を説明できる。(レポート, 取り組み状況)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	[Web サイト制作] Part 1 XHTML (1)	○XHTML の基本を理解し、簡単な Web ページを作成する。	【理解の度合い】
2	Part 2 CSS (1)	○CSS の基本を理解し、Web ページの視覚的デザインを考える。	
3	Part 3 XHTML (2)	○リンク、画像、リストを用いて Web ページを作成する。	
4	Part 4 CSS (2)	○CSS を用いたレイアウトデザインを理解する。	
5	Part 5 JavaScript (1)	○JavaScript を用いた動的な Web ページを作成する。	
6	Part 6 JavaScript (2) 個人 Web サイトの制作	○本実験の始めから演習してきた内容を作品にまとめ、与えられた課題の作品を完成する。	
7	関連企業見学		
8	[ネットワーク] (1) Windows ネットワークの構築	○Windows 環境においてネットワークを構築する。	【理解の度合い】
13	(2) Linux サーバの実装	○Linux サーバを実装する。	
	(3) Windows と Linux のネットワーク構築	○Windows と Linux サーバによるネットワークを構築する。	
	(4) インターネットアプリケーションの実装	○インターネットで使用されるアプリケーションを実装する。	
履修上の注意	(1) 実験室への移動および実験中は作業着(上着)を着用し、実験開始時刻までに到着しておくこと。 (2) 作品およびレポートは指示された期限までに提出すること。止むを得ない事情がある場合は、指導者へその旨を事前に申し出ること。これらは評価の対象になる。		【総合達成度】
教科書	「実験・演習マニュアル」情報工学科で作成。実験実施時に配布。		
参考図書	「実験・演習マニュアル」に記載。		
自学上の注意	授業中に終わらなかった作業は次回までに各自で完了しておくこと。		
関連科目	工学実験Ⅰ, 工学実験Ⅲ, 工学実験Ⅴ, Ⅵ		
総合評価	総合評価は、達成目標の(1)～(4)についてレポート、作品(80点)及び取り組み状況(20点)で行う。企業見学の報告書が提出されない場合は、総合評価から10点減点する。総合評価が60点以上を合格とする。なお、「レポート」および「実験への取組」の評価項目詳細は、「実験・演習マニュアル」を基準に別途指示する。		